

平成29年度 施策評価シート（平成28年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 06 防犯対策の推進
主管課： 交通防災課
関係課： 経済課、学校教育課、生涯学習課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 市民が犯罪から守られ、被害に遭わないまちをつくる。
------------------------	--

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

人口千人当たりの刑法犯認知件数（年間）（件） 交通防災課					
基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
11.40	10.32	9.05	8.50	8.00	10.00
向上指針	下がると良い	（状況）前年度に比べ1.27件減少し、目標値を達成しています。 （原因）自治会や防犯連絡員による継続的なパトロールの実施と、夜間の防犯性能を高めるLED防犯灯や犯罪の未然防水を図るための防犯カメラを計画的に設置したことが原因として考えられます。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H26年度 決 算	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 予 算	H30年度 見 込
事業費合計	110,030	115,128	123,656	219,303	119,635
人件費	0	0	11,049	0	0
トータルコスト	110,030	115,128	134,705	219,303	119,635

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
01 防犯意識の向上	横ば					1,350	1,350	1,350	0	0
02 地域で行う防犯活動の推進	低下	向上				15,490	16,266	15,030	6,976	6,976
03 まちの防犯機能の充実	向上	向上				86,346	91,832	101,564	206,537	106,869
04 消費者の安全・安心の確保	横ば	向上	向上			6,844	5,680	5,712	5,790	5,790

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

防犯パトロール等により、学校、保護者、地域及び警察と連携した子どもの見守りや市民の防犯意識の向上に取り組むとともに、防犯カメラの増設や既設防犯灯のLED化により、犯罪抑止力の向上を図ります。 また、消費者トラブル防止のため、情報提供により市民意識の向上を図るとともに、相談員のスキル向上に取り組めます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

自治会や防犯連絡員による地域ぐるみの防犯パトロールの実施と学校、保護者、地域による通学路でのあいさつ運動等の見守り活動を行いました。また、平成28年度は公園を中心に20基の防犯カメラを設置し合計130基で犯罪の未然防止に努めています。今後も引き続き、LED防犯灯の設置による環境整備を行い安全で安心なまちづくりを進めてまいります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

次年度の方向性（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

防犯連絡員・自治会等の防犯パトロールや学校・保護者・地域による子どもの見守り活動を支援し、犯罪発生を抑止に努めます。 また、防犯講話等により、市民の防犯意識の向上と被害に遭わないための対策を図っていきます。 消費者トラブル防止のため、情報提供により市民の意識向上を図るとともに、相談員の能力向上に取り組めます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減